

西岡見聞録

4月の西岡公園見どころは!?

4月には雪解けが一気に進む一方で、雪解け道を歩くにはなかなか躊躇してしまいます…気温もまだまだ上がらず、肌寒さも残ります。北海道では桜が咲くころようやく日差しもポカポカとしてくるため、春がますます恋しくなりますね。しかし園内では、春の訪れを告げるモノで溢れています。木道では春を告げる鳥、ウグイスのさえずりを聴きながら真っ白な苞に包まれたミズバショウを観察することが出来ます。地面の土の匂いを嗅ぎながら、フッキソウやナニワズ、林床に咲くスプリングエフェメラルなど発見がいっぱいです。小さな春を探しに、是非西岡公園に足を運んでみてはいかがでしょうか？皆さまのご来園お待ちしております。

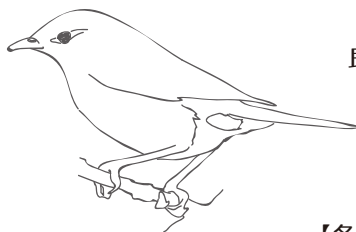
【西岡公園で4月に見られる野鳥たち】

(日本野鳥の会 2017.4.2 札幌支部 HP より)

- ・コガモ
- ・トビ
- ・ノスリ
- ・コゲラ
- ・アカゲラ
- ・エナガ
- ・ハシストガラ
- ・ヤマガラ
- ・ヒガラ
- ・シジュウカラ
- ・ヒヨドリ
- ・ゴジュウカラ
- ・ミソサザイ
- ・スズメ
- ・カワラヒワ
- ・ハシストガラス

【ウグイス】

別名で「春告鳥」と言われる
良いニュースを知らせる縁起の良い鳥。
さえずりが美しくオオルリ、コマドリ
と並ぶ日本三大鳴鳥。
木道や湿地帯で鳴き声が聞こえます。



【キタコフシ】

コフシの花が咲くのを目安に
農作業を始めたことから
「田打ち桜」とも呼ばれます。

雪国では枝先の白い塊は
コスシの花なのか、雪なのか
人々は見上げて春の訪れを
見極めます。



気温が上がり、
雪解けが進むと木道が
滑りやすくなります。
くれぐれもご注意ください。

【スプリングエフェメラル】

林床では「春の妖精」と呼ばれるエソエンゴサクやカタクリ、フクジュソウ、キクザキイチゲなどを見ることが出来ます。

【冬期木道一部閉鎖】

安全の為、南側一部木道を閉鎖して
おります。開通の際には HP にて
ご案内いたします。



【エソアカガエル】

湿地帯で不思議な鳴き声が聞こえたら
それは、繁殖期を迎えた
エゾアカガエルのオスの鳴き声です。
静かに見守ってあげて下さい。

【早春に咲く花】

葉をつけたまま冬を越すため、
雪解けと共に花を咲かせます。

【フッキソウ】

常緑の肉厚な葉が美しいとされ、縁起も良い。花はあまり注目されないが、早春に白い花を咲かせる。

【ナニワズ】

雪解けと同時に
黄色い花を
咲かせます。



秋には丸く
白い実をつける。

